



電気用積層プレスボードー第 2 部：試験方法

JIS C 2324-2 : 2016

(JEIA/JSA)

平成 28 年 11 月 21 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第二部会 電気技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	大 崎 博 之	東京大学
(委員)	青 柳 恵美子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	岩 本 光 正	東京工業大学
	上 原 京 一	株式会社東芝
	熊 田 亜紀子	東京大学
	酒 井 祐 之	一般社団法人電気学会
	下 川 英 男	一般社団法人電気設備学会
	高 村 里 子	全国地域婦人団体連絡協議会
	藤 倉 秀 美	一般財団法人電気安全環境研究所
	前 田 育 男	IEC/ACOS エキスパート (IDEC 株式会社)
	山 田 美佐子	千葉県消費者センター

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 28.11.21

官 報 公 示：平成 28.11.21

原 案 作 成 者：電気機能材料工業会

(〒130-0014 東京都墨田区亀沢 4-5-6 TEL 03-3829-4241)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第二部会 (部会長 大崎 博之)

審議専門委員会：電気技術専門委員会 (委員長 大崎 博之)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際電気標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 試料の調湿	2
4 試料の乾燥	2
4.1 A 法	2
4.2 B 法	2
5 寸法	2
5.1 厚さ及び平面度	2
6 機械的試験	3
6.1 曲げ強さ	3
6.2 曲げ弾性係数	5
7 圧縮率	5
7.1 原理	5
7.2 試験装置	6
7.3 試験片	6
7.4 試験手順	6
7.5 試験結果	6
8 油中絶縁破壊の強さ	7
8.1 前処理一般	7
8.2 急速昇圧方式による積層に沿った方向の絶縁破壊の強さ（沿層方向の絶縁破壊の強さ）	7
8.2A 60 秒段階昇圧方式による積層に沿った方向の部分放電開始電圧及び絶縁破壊の強さ	10
9 曲げ強さ測定による内部層間強さ（耐熱性、耐油性及び油中エージング耐性）	11
9.1 原理	11
9.2 試験片	11
9.3 試験装置	12
9.4 試験片の処理手順	12
9.5 曲げ強さの測定方法	12
9.6 試験結果	13
10 密度	13
10.1 試験片	13
10.2 試験手順	13
10.3 試験結果	13
11 水分	14
11.0A 試験片	14

	ページ
11.0B 試験手順	14
11.0C 試験結果	14
12 収縮率	14
12.1 試験片	14
12.2 試験手順	14
12.3 試験結果	14
13 吸油率	15
13.1 試験片	15
13.2 試験手順	15
13.3 試験結果	15
14 灰分	15
14.1 試験手順	15
14.2 試験結果	15
15 絶縁油の汚染	16
15.1 試験装置	16
15.2 試験片	16
15.3 試験手順	16
15.3A A 法 (IEC 法) の場合	16
15.3B B 法 (JIS 法) の場合	17
15.4 試験結果	17
16 水浸液導電率	17
16.1 試験手順	17
16.2 試験結果	17
17 水浸液 pH	17
17.0A 試験手順	17
17.0B 試験結果	18
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表	19
解 説	25

まえがき

この規格は、工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、電気機能材料工業会（JEIA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

JIS C 2324 の規格群には、次に示す部編成がある。

JIS C 2324-1 第 1 部：定義、分類及び一般要求事項

JIS C 2324-2 第 2 部：試験方法

白 紙

電気用積層プレスボード—第 2 部：試験方法

Laminated pressboard for electrical purposes—Part 2: Methods of test

序文

この規格は、2007 年に第 2 版として発行された **IEC 60763-2** を基とし、我が国の実情に合わせるために技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、**附属書 JA** に示す。また、図については、分かりやすいように関係する箇条にそれぞれ配置した。

1 適用範囲

この規格は、電気用積層プレスボード（以下、積層プレスボードという。）の個別製品規格の要求事項への適合性を確認するために行う試験方法について規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

IEC 60763-2:2007, Specification for laminated pressboard—Part 2: Methods of test (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、**ISO/IEC Guide 21-1** に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、西暦年を付記してあるものは、記載の年の版を適用し、その後の改正版（追補を含む。）は適用しない。西暦年の付記がない引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS C 2101 電気絶縁油試験方法

JIS C 2110-1 固体電気絶縁材料—絶縁破壊の強さの試験方法—第 1 部：商用周波数交流電圧印加による試験

注記 対応国際規格：**IEC 60243-1:1998**, Electrical strength of insulating materials—Test methods—Part 1: Tests at power frequencies

JIS C 2138 電気絶縁材料—比誘電率及び誘電正接の測定方法

注記 対応国際規格：**IEC 60250:1969**, Recommended methods for the determination of the permittivity and dielectric dissipation factor of electrical insulating materials at power, audio and radio frequencies including metre wavelengths (MOD)

JIS C 2305-2 電気用プレスボード及びプレスペーパー—第 2 部：試験方法

注記 対応国際規格：**IEC 60641-2:2004**, Pressboard and presspaper for electrical purposes—Part 2: Methods of tests (MOD)